

「新型コロナ」と「ふきのとう」

2月27日の唐突な「全国一斉の休校要請」から始まり、4月16日の全国に発令された「緊急事態宣言」。期間は5月6日までとされた。

4月16日ふきのとうも「家族・メンバーの皆様へ 感染拡大防止策」お願いの通知を出し、通所を控えたい方に休みの希望をうかがった。その後「緊急事態宣言」を受け、対応策を検討し、「ご家族・メンバーの皆様へ」4月21日付で「令和2年4月22日(水)～5月6日(水・祝) 新型コロナウイルスへの対応について」を通知した。「開所はしているが、自宅待機が可能な日」を調査し、『自宅待機』をお願いした。これにより5月6日までの『対応』はとることが出来た。

4月29日・5月4・5・6日の祝日は、当初閉所としていたが、グループホームにいる人たちの日中支援を考慮し、平年通り、開所に切り替えた。

5月6日までの「対応」は出来たがその後どうなるか？といった「質問」が色々なところから出てきた。4月30日会議を持ち、「5月31日まで開所はするが、出来る限りの自宅待機を求める。5月4日を期限として、出欠を取りまとめる。」という方向を決めた。自宅待機中の支援として、担当者を振り分けて毎日電話連絡をし、様子を伺った。またチェック表を作成し、課題を毎日することを約束し、そのことにより賃金を支払うことを決めた。5月5日再び会議を持ち、メンバー全員の出欠状

況を確定し、メンバー（家族）に電話で出勤日を伝えたいので、プリントも配布することを決めた。1日の通所者は、全体の3分の1にとどめるよう決定した。

尚、グループホームについては「特別な理由」の人以外、家での自宅待機をお願いした。約半数の方が応じてくれた。

その他「新型コロナ対応マニュアル」を作成し、4月30日に読み合わせをした。「発熱者が出た場合、感染者が出た場合等」マニュアルに基づいて冷静な対応ができるよう指針を持った。

6月1日通常開所が始まった。1か月以上も「自宅待機」をしていたメンバーが何人もいて、スムーズに通所できるだろうか？一抹の不安を感じていた。しかし欠席者は1名(病気)のみで、皆さん「何事もなかったかのように、活動に取り組んでいて」その姿は「たくましく」感動を覚えるほどであった。

現在も「マスクをすること」「検温をすること」「密にならないこと」「消毒をすること」「手を洗うこと」「換気をすること」等は続けながら1日1日過ごしている。

皆で頑張った「2020年の春」、忘れられない春になった。

(文責:松田 百合子)

花の植栽

令和2年6月16・17日、新型コロナ禍で仕事量が減りどこも大変な時期ではありますが、奈良県の事業として国道沿いの歩道への花の植栽作業をさせていただくことになりました。



花はこんな大変な時期であっても人を癒してくれる存在ですね。暑い最中でしたが癒されながら丁寧に作業をすることが出来ました。



感染症「新型コロナ」……

社会福祉法人ふきのとう 理事長 松田 勝義

世界中を脅かしている、いわゆる「新型コロナ」は、今年1月頃、中国で発症してから短期間の間に世界中に感染が広がりました。

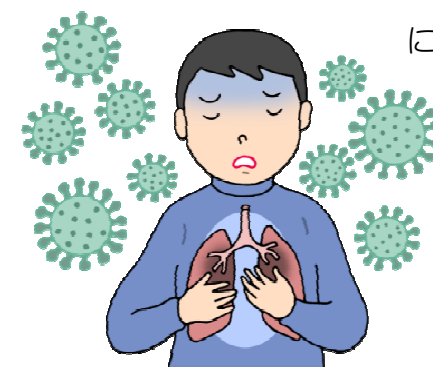
当初は遠い国の出来事だと思っていましたが、だんだんと身近な問題として危機意識が高まってきた思いが、現在も続いています。

今日までに「新型コロナ」の影響で亡くなった人、人生に大きな影響を受けた人々は、世界に何十万人以上いるともいわれています。

また、感染者の治療に従事する医療従事者のご苦労と努力については、心から尊敬します。

学校が休校になり、オリンピック・パラリンピックが一年延期、大相撲五月場所の中止、プロ野球やサッカー、その他のスポーツや芸能文化活動の中止や延期等など、日本社会のほとんどが停滞した状態でしたが、最近やっとその出口が見えてきたような気がしています。

しかし油断はできません。感染症予防のために
すべきこと・やるべきことは
きっちりと手間暇を惜まず
実行しなければ
なりません。



ふきのとうの動き

令和2年

3月27日 宇陀アニマルパーク散歩
4月2日 鍵・唐古遺跡散歩
6日～
13日 県庁施設外就労

4月9日 馬見丘陵公園花見散歩
20日～
5月31日 新型コロナへの体制実施
6月1日～通常業務再開

編集人 社会福祉法人ふきのとう ふきのとう便り編集委員会
連絡先 〒632-0052 奈良県天理市柳本町 2036 番地 1 TEL 0743-67-1099 FAX 0742-84-7738
HP <http://www.fukinotou.or.jp/>
E-Mail fukinotou1099@fukinotou.or.jp
発行人 関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4F

定価：10 円



新型コロナウイルスへの対応として出勤したら
若しくは外から帰ったら、

・アルコールによる手指消毒

・朝昼の2回以上の検温

の徹底



ご家族・メンバーの皆様へ
新型コロナウイルスに対しての取組について

令和2年4月16日

社会福祉法人 ふきのとう

いつも大変お世話になり有難うございます。
奈良県の新型コロナ感染者も日々増えてきており、ふきのとうはより一層の感染拡大防止策を実施しております。
ご家族・メンバーさんにおかれましてはより一層の感染拡大予防策をお願いいたします。

①ふきのとうの新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底について

- 安全型生活
- ・出勤時にアルコール消毒の実施
- ・手洗いうがいの実施
- ・日中検温の実施とグループホームでの検温実施
- ・スタッフ、メンバー全員マスク着用
- ・3密(密閉空間・密集場所・密接場所)を避けることを意識しての活動
 - ※密着を避けるため作業場の拡大、送迎時の窓の換気等
 - ※密接場所を避けるため、食事場等の拡大
- ・食事前・食後にスタッフが食卓の除菌実施、グループホームでも食事前・食後にアルコール消毒実施
- ・就業後、スタッフはみんなが手で触る共同物(ドアノブ・手すり等)を消毒
- 活動の中止
- ・B型の施設外就労(県庁)の中止
- ・清掃等の各種活動の中止
- ・養護学校や小学校の菓子等の販売中止
- ・各種イベント(つながり祭)の中止
- ショートステイの受入中止
- 各種会議の中止

②ご家族・メンバーの皆さんへのお願いについて

- ・毎日、家での検温をお願いします！
もし、風邪のような症状があれば、出勤は控えてください
ふきのとうで検温して37.5℃以上あれば自宅待機していただきます
- ・生活の維持に必要な短時間の外出に限定しましょう！
- ・3密の条件が立派な場所への外出を自粛しましょう！
- ・自分のため、家族のために人との接触を避けましょう！
- ・メンバー本人は勿論、ご家族になる症状があればふきのとうにご報告ください

③コロナが不安で通所を控えたいと思われる方は、自主的に休んでいただく結構です

◆もし、ふきのとうで感染者が1人でも出たらふきのとうは休業となります。
そうならないためにも、メンバー・ご家族・スタッフ全員一丸の努力で乗り切りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ふきのとうの 新型コロナ対策

みな
メンバーの皆さんへ

ふきのとうより

新型コロナに負けないぞ

かんせん ぼうし だいじ じこ かも
感染防止 大事な7つの事 守ろう !!

てから しよくじまえ あと
①手洗い(食事前、トイレ後)

アルコール じぶんの手 (外から帰った時) 触れる場所(扉のノブ、机や

いす、スイッチ、リモコン、アイパッド)の消毒

かんき
②換気(こまめに)

③検温(最低2回)平熱より高い場合は無理をしない

④マスク

⑤水分補給

⑥笑顔

⑦笑顔

やくそく
約束しましょう！！

・家の人や自分に熱があったり、しんどいときは「ふきのとう」にすぐ連絡ください
☎0743-67-1099

・外出をしないで、家にいてください

・人と話をするときは、1m～2m離れてください

・よく寝ること、バランスの良い食事をとるようにしましょう



食事の際、新型コロナウイルスへの対応として

・密を避けるため、メンバーを2つに分ける

・対面での食事を避ける

・食前の消毒の徹底

等を行った



マスクの調達が困

難なメンバーには、

スタッフが夜なべ

をそで作成したふ

きのマスクを進呈。

同じ無料でもか

の有名なマスクと

比べられないくら

い出来のいいマス

クでみんな喜んで

いました！

